

優勝した富田成慈選手と伊藤藍子選手



六月十四日（日）に福井県立武道館で開催されました「福井県知事杯 第十二回福井県剣道選手権大会」の試合結果は次のとおりです。

男子は富田成慈選手（鯖江地区）が初優勝、女子は伊藤藍子選手（坂井地区）が六年ぶり二回目の優勝を果たしました。

男子の部優勝の富田成慈選手は十一月三日に東京都で開催される第六十三回全日本剣道選手権大会、女子の部優勝の伊藤藍子選手は九月十三日に兵庫県で開催される第五十

男子優勝 富田成慈選手が初優勝 伊藤藍子選手が六年ぶり一回目

福井県知事杯第十二回 福井県剣道選手権大会

平成二十七年六月十四日（日）
於 福井県立武道館



第 88 号

発行人

(一財)福井県剣道連盟

会長 岩崎 貞夫

事務局

〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18

サンライズ二の宮 1-B

TEL・FAX (0776)28-6616

メール fkikendo@herb.ocn.ne.jp

四回全日本女子剣道選手権大会の福井県代表選手として、それぞれ選考されました。

○男子の部

優勝 富田 成慈（鯖江地区）

第二位 金子 亮介（県警察）

第三位 内藤 洋（県警察）

第三位 鈴木 秀典（県警察）

○女子の部

優勝 伊藤 藍子（坂井地区）

第二位 山田 聖子（越前地区）

第三位 鈴木香菜子（敦賀地区）

第三位 坂本 菜子（三方地区）



北慶一県教育企画幹から
ご祝辞をいただく



岩崎貞夫会長から
激励のご挨拶



白熱した試合の模様

福井県剣道連盟

理事会・評議員会

去る三月、五月に福井県剣道連盟の理事会、評議員会が開催されました。

平成二十七年度の事業計画、収支予算ならびに平成二十六年度の事業報告、収支決算のほか、「福井県剣道大会一般の部」の開催等について審議がなされました。

理事会 三月十五日、五月十二日
評議員会 三月二十二日、五月十七日

二会場

原則として主管担当ブロックの施設で開催する。ただし、開催施設が確保できない場合には、福井県立武道館で開催する。

三主管

県内を次の五ブロックに分け、輪番で担当する。

①南越ブロック

越前地区剣道連盟
南条地区剣道連盟

②坂井ブロック

坂井地区剣道連盟
丹生地区剣道連盟

③鯖丹ブロック

鯖江地区剣道連盟
丹生地区剣道連盟

④福井奥越ブロック

福井地区剣道連盟
敦賀地区剣道連盟

⑤嶺南ブロック

大野地区剣道連盟
勝山地区剣道連盟

○福井県剣道大会一般の部は ブロック持ち回り開催に○

これまで福井市剣道連盟に主管をお願いし、開催してきました「福井県剣道大会一般の部」について、次のとおり各地区剣道連盟によるブロック持ち回り開催となりました。今年度の大大会は、南越ブロックの越前地区剣道連盟と南条地区剣道連盟の主管により、九月二十三日に福井県立武道館で開催します。

一期日 每年九月二十三日(祝)とする。

○福井国体特別協力資金 平成二十七年度分の ご協力依頼○

平成二十五年度から平成二十八年度の四年間にわたり、会員の皆様にご支援をお願いしております「平成三十年第七回国民体育大会福井大会剣道競技特別協力資金」について、平成二十七年度においても引き続きご協力をお願いすることになりました。会員の皆様におかれましては、諸費ご多端の折、誠に恐縮ですが、ご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

協力依頼金額(年間)

段位ごとに

| | |
|------|-------|
| 八段 | 八千円以上 |
| 七段 | 七千円以上 |
| 六段 | 六千円以上 |
| 五段 | 五千円以上 |
| 四段 | 四千円以上 |
| 三段以下 | 二千円以上 |

(ただし、小・中・高校生を除く。)



大会報告行事報告

平成二十七年度

ねんりんピック大会予選会

平成二十七年四月十二日(日)

於 県立武道館

本年十月に開催される「第二十八回全国健康福祉祭ねんりんピック山口大会」出場選手の予選会が、四月十二日(日)に福井県立武道館で行われました。

その結果、次の方々が十月十七日から二十日まで山口県防府市のソルトアリーナ防府で行われるねんりんピック大会に出場されます。

平成二十七年度福井県高等学校春季剣道選手権大会

平成二十七年四月二十五日(日)

於 敦賀市中郷体育馆

男子 優勝 敦賀高校

優勝 啓新高校

第二位 第二位 敦賀高校



剣道中央講習会伝達講習会

平成二十七年四月二十六日(日)

於 福井県立武道館に

四月二十六日に福井県立武道館において、剣道中央講習会伝達講習会が開催されました。

全日本剣道連盟主催の剣道中央講習会を受講された西川譲先生、堀江範雄先生の講師のもと、少年剣道指導者や中・高等学校指導者など八十一名の会員の皆さん

が参加しました。日本剣道は、勝負ではこちらが勝っているけれど試合は引き分けという内容でした。負けた試合ももう一息で引き分けや勝ちに結びつけることが出来た。日本剣道

第三位 北陸高校
第二位 敦賀氣比高校
第三位 敦賀高校

女子 団体の部

優勝 丸岡高校

第三位 敦賀高校
第二位 北陸高校
第三位 美方高校

形、審判法、木刀による剣道基本技稽古法、指導法、救急法について、実技を中心に、それぞれが熱心に受講されました。

最後に、福井国体成年アドバイザーエンジニア高橋俊昭範士八段からのご指導の言葉をお伝えします。

第六十三回全日本都道府県対抗剣道優勝大会

平成二十七年四月二十九日(水)

於 大阪市中央体育館

四月二十九日(水)に大阪市中央体育館において開催されました「第六十三回全日本都道府県対抗剣道優勝大会」の福井県選手団の試合結果は次のとおりです。

二回戦敗退となりましたが、今年度は、例年以上に稽古を重ねて大会に臨んだ成果が出た大会であつたと感じています。まずは、初戦で栃木

県に二勝一敗で勝利できることは、今後につながるものでした。また、愛媛県に一勝四敗で敗れましたが、

（二回戦）
○福井県3／2—×栃木県2／1

先鋒 岡田 × 田中(佐野日大)

次鋒 梅田 × 市川(明治大学)

五将 富田 × 庄司(東洋水産)

中堅 和中 × 北條(走吉学園)

三将 鹿本 × 前原(板木農業)

副将 川村 メメド 山中(東京電力)

大将 堀江 × 大島(童子山)

（二回戦）
×福井県4／1—○愛媛県6／4

先鋒 岡田 × 川寄(帝京大五)

次鋒 梅田 × 村山(国華学園)

五将 富田 × 白石(松原学園)

形、審判法、木刀による剣道基本技稽古法、指導法、救急法について、実技を中心に、それぞれが熱心に受講されました。

最後に、福井国体成年アドバイザーエンジニア高橋俊昭範士八段からのご指導の言葉をお伝えします。

一体幹がしつかりした剣道をすること

打ちを出す時、相手の技を凌ぐ時に上体が前後左右に揺れないよう、普段の稽古から正しい姿勢での打突に気を付けること。

二、愚直なまでに基本練習と打ち込み・懸り稽古をすること打ちを出したらどんな時・どんな状況でも一本となるように、繰り返し繰り返し基本練習と打ち込み・懸り稽古をすること。

形、審判法、木刀による剣道基本技稽古法、指導法、救急法について、実技を中心に、それぞれが熱心に受講されました。

最後に、福井国体成年アドバイザーエンジニア高橋俊昭範士八段からのご指導の言葉をお伝えします。



| | | | | |
|----|--------|--------------|----|---------|
| 監督 | 西川 譲 | (県立武道館) | 中堅 | 鹿本 和中 |
| 次鋒 | 岡田 悠貴彦 | (高志高等学校) | 副将 | 堀江 鹿本 |
| 先鋒 | 梅田 圭仁 | (國士館大学) | 三将 | 川村 和中 |
| 中堅 | 和田 富田 | (福井刑務所) | 二将 | メメツ |
| 五将 | 鹿本 鹿本 | (福井東特別支援学校) | 一将 | コココ |
| 三将 | 川村 川村 | (福井県警察本部機動隊) | | 片山 三浦 |
| 副将 | 堀江 堀江 | (福井県警察本部) | | 濱田 菅 |
| 大将 | 西川 西川 | (勝中学校) | | （勝山別務所） |



| | | |
|---------|--------------|----------------|
| 最優秀賞 | 福井養正館 | 平成二十七年五月三十日(土) |
| ※全国大会出場 | | 於 敦賀市立体育館 |
| 優秀賞 | 鯖江志士樹館道場 | |
| 優良賞 | 越前少年剣道クラブ | |
| 優良賞 | 敦賀市剣道スポーツ少年団 | |

第29回福井県道場少年剣道大会

平成27年5月31日(日)
於 敦賀市立体育館

| 種目 | 賞 | 小学生の部 | 中学生の部 |
|---------|----------|---------------------|---------------------|
| 団体戦の部 | 最優秀賞(優勝) | 福井養正館(敦賀市) | 鯖江志士樹館道場A(鯖江市) |
| | 優秀賞(2位) | 木田剣道スポーツ少年団A(福井市) | 福井養正館A(敦賀市) |
| | 優良賞(3位) | 鯖江志士樹館道場(鯖江市) | 敦賀市剣道スポーツ少年団A(敦賀市) |
| | 優良賞(3位) | 敦賀市剣道スポーツ少年団A(敦賀市) | 木田剣道スポーツ少年団A(福井市) |
| | 敢闘賞(5位) | 鯖江剣道団(鯖江市) | |
| 男子個人戦の部 | 最優秀賞(優勝) | 大和 泰雅(福井養正館) | 小島 龍介(鯖江志士樹館道場) |
| | 優秀賞(2位) | 奥村 龍也(福井養正館) | 橋本 赤佑(鯖江志士樹館道場) |
| | 優良賞(3位) | 辰川 康哉(鯖江剣道団) | 中野 陽登(木田剣道スポーツ少年団) |
| | 優良賞(3位) | 森 恵誠(鯖江剣道団) | 田崎 健斗(敦賀市剣道スポーツ少年団) |
| 女子個人戦の部 | 最優秀賞(優勝) | 田畑 美奈(芦原武道館) | 堤腰 琴菜(福井養正館) |
| | 優秀賞(2位) | 安野 有香(福井東部少年剣道教室) | 池田二千花(福井養正館) |
| | 優良賞(3位) | 佐藤 心菜(敦賀市剣道スポーツ少年団) | 笠嶋 瑞奈(木田剣道スポーツ少年団) |
| | 優良賞(3位) | 後藤 理緒(九頭竜武徳館) | 小堀 紀奈(木田剣道スポーツ少年団) |

第三十三回全国道場対抗剣道大会 福井県予選会

県春季高校総合体育大会

平成二十七年六月五日（金）から六月七日（日）
於 福井県立武道館

六月五日（金）から六月七日（日）
に福井県立武道館において開催され
ました「県春季高校総合体育大会」
の試合結果は次のとおりです。

○男子団体戦

優勝 敦賀高校
第二位 啓新高校
第三位 敦賀氣比高校
第四位 武生高校

○女子団体戦

優勝 北陸高校
第二位 敦賀高校
第三位 丸岡高校
第四位 美方高校

○男子個人戦

優勝 岡田悠貴彦（高志高校）
第二位 馬渕 稜也（敦賀高校）
第三位 高柴慶一郎（高志高校）
第四位 坪井龍之介（福井高校）

○女子個人戦

優勝 光原 智晶（敦賀高校）
第二位 井上 瑞菜（美方高校）
第三位 内山田 楓（北陸高校）
第四位 木村 顕子（敦賀高校）



第28回福井県居合道大会選考会 兼全国居合道大会選考会

平成二十七年六月七日（日）
於 越前市武道館

初夏の爽やかさを感じる中で、標記大会が開催されました。午前九時から開会式が始まり、岩崎貞夫会長が開会の挨拶をされました。開催地である越前市剣道連盟の山田昭榮会長も来賓としてご臨席頂き、岩崎会長と共に決勝戦まで熱心に観戦されました。

玉村審判長から当日の指定技が発表され、試合に移りました。団体戦に入る前に審判長が指定技を演武し、選手たちは思い思いの方向から見学をしました。

団体戦は、3チームづつに分かれ、予選リーグを行い、続いて三位決定戦及び決勝戦が行われました。五段以上の人気が審判に当たり、技の正確さ、心の落ち着き、気迫、目付、気劍体の一致、残心などを着眼点として、六分以内に指定技が間違わずに演武できているか、緊張の中で審判に当たりました。

初段以下の部から四段まではトーナメント戦で個人戦が行われ、



個人の部 初段以下の部

優勝 両坂 和樹（鯖江地区）

三段の部
優勝 長谷川翔平（越前市）

四段の部
優勝 鎌田 真之（越前市）

| | |
|--------|---------------|
| 全国大会選考 | 優勝 松本 敏夫（越前市） |
| 最優秀賞 | 松本 敏夫（越前市） |
| 優良賞 | 堀川 旨明（丹生地区） |
| " | 西出 和男（越前市） |

| | |
|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 優勝 鎌田 真之（越前市） | 優勝 両坂 和樹（鯖江地区） |
| 第三位 越前市剣道連盟Aチーム (鎌田真之、松本敏夫) | 第三位 越前市剣道連盟Bチーム (長谷川翔平、辻崎正則、西出和男) |
| 第二位 鮎江地区武陵館Bチーム (三田村新太郎、高橋滋、堀川旨明) | 第二位 鮎江地区武陵館Bチーム (三田村新太郎、高橋滋、堀川旨明) |

五段は一斉演武で全国居合道大会の選手選考が行われ、結果は以下の通りでした。

第53回北信越高等学校剣道大会

平成二十七年六月十九日(金)
～二十一日(日)

於 富山県西部体育センター

男子団体
敦賀高校……ベスト8

啓新高校……予選リーグ敗退

敦賀気比高校……予選リーグ敗退

武生高校……予選リーグ敗退

女子団体
美方高校……優勝

北陸高校……3位

敦賀高校……3位

丸岡高校……ベスト8

男子個人

岡田悠貴彦
(高志高校)

馬渕 稔也
(敦賀高校)
：ベスト16

女子個人

光原 智晶
(ベスト8)

内山田 楓
(ベスト8)

優秀選手

男子…馬渕 稔也
(敦賀高校)

女子…井上 瑞菜
(美方高校)

女子伝達講習会・合同稽古会

平成二十七年六月二十七日(土)
於 福井県立武道館

多種目競技場に於いて女子伝達講習会が行われました。近年、「女子の試合は女子の審判員で」と試合技術はもとより審判技術の質の向上が求められています。五月九、十日に

兵庫県立武道館での女子審判講習会を受講した鍊士六段 田中佐代子先生、五段 松井香里 両講師より、女性審判員としての所作、立ち居振る舞いや、「剣道試合・審判規則、

審判細則」に新たに加えられた点について説明を受けたあと、全員が審

判旗を持ち、握り方や旗を挙げる角度、立ち方や移動時の歩き方など確

認し合いました。その後、審判員、

試合者、計時の三人組に分かれ実技研修をしました。午後も再度、実技研修をした後、稽古で汗を流しまし

た。田中先生から「会場や観客の気迫に飲まれず、自分の信念に従つた審判をしましよう」と講評をいただき

た。岡田先生から「稽古で汗を流しました。田中先生から「会場や観客の気

迫に飲まれず、自分の信念に従つた審判をしましよう」と講評をいたしました。

内山田先生から「稽古で汗を流しました。田中先生から「会場や観客の気

迫に飲まれず、自分の信念に従つた審判をしましよう」と講評をいたしました。

内山田先生から「稽古で汗を流しました。田中先生から「会場や観客の気

迫に飲まれず、自分の信念に従つた審判をしましよう」と講評をいたしました。

内山田先生から「稽古で汗を流しました。田中先生から「会場や観客の気

迫に飲まれず、自分の信念に従つた審判をしましよう」と講評をいたしました。

県での女子審判講習会に参加させて頂いたことで、たくさんの刺激を受け、自分がどんな形で剣道と向き合つていいのか考える機会を与えて下さったことに感謝いたします。ありがとうございました。

居合道講習会並びに 居合道段位審査会の開催

平成二十七年七月五日(日)

於 越前市武道館

石川県剣道連盟のご協力を頂き、居合道講習会と居合道段位審査会が開催されました。

午前九時から開会式が始まられ、福井県剣連副会長の北野左京先生が開会の挨拶をされました。刃筋の通り打ちを少年剣士に理解させ指導するため、居合道の稽古は効果的であり、剣道指導者も取り組むことが大切だという主旨のお話をされました。

審査員長の教士七段守田晴一先生からも、先日愛知県で行われた東日本居合道地区講習会に福井県からも数名の参加者があり、喜ばしいことだ。レベルアップのために、今後さらに参加者が増加するよう期待するとの挨拶がありました。

続いて段別のグループに分かれ実技講習を受けました。午後に段位審査があることもあって、受講者は熱心に習得に努めていました。

午後二時半まで講習は続き、三時から段位審査が行われました。結果、初段から五段までの受審者十一名は、全員合格となりました。

その後、「全日本剣道連盟居合」を作田剛也先生の解説、ビットマン先生の演武で講義され、参加者二十

一名全員が技のポイントを習いました。



第四十九回 福井県少年剣道錬成大会

平成二十七年七月十二日(日)

於 福井県立武道館

本年七月十二日(日) 福井県立武道館において、第四十九回福井県少年剣道錬成大会が開催された。

本大会は、福井県内の少年少女剣士達が同武道館に一堂に会し、個人戦では、四年生以下の部・五年生以上の部に分かれて行われた。なお、五年生以上の部において、ベスト八に入賞した選手は、全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会(小学生の部)第三次選考会に選出され、上位五名が大阪市舞洲アリーナにおいて開催される同大会(小学生の部)に出席することができるため、選手全員が日ごろの成果を十二分に發揮できるようになると頑張っていた。

団体戦においては、男子の部(男女混合含む)・女子の部の二部門が行われた。

試合結果については、次のとおりです。

| | |
|-----|-------------|
| 団体戦 | 男子の部 |
| 優勝 | 福井養正館 |
| 準優勝 | 今立剣道スポーツ少年団 |
| 第三位 | 神山剣道スポーツ少年団 |
| 同三位 | 鯖江志士樹館道場 |



| |
|------------------|
| 個人戦 女子の部 |
| 優勝 武道学園剣道教室 |
| 準優勝 敦賀市剣道スポーツ少年団 |
| 第三位 今立剣道スポーツ少年団 |
| 同三位 福井東部少年剣道教室 |

| |
|----------------------|
| 個人戦 四年生以下の部 |
| 優勝 伊藤朋 (王子保スポーツ少年団) |
| 準優勝 山本天晴 (越前少年剣道クラブ) |

| |
|--------------------|
| 個人戦 五年生以上の部 |
| 優勝 奥村龍也 (福井養正館) |
| 準優勝 塚田悠 (鯖江志士樹館道場) |

| |
|--------------------|
| 個人戦 五年生以上の部 |
| 優勝 奥村龍也 (福井養正館) |
| 準優勝 塚田悠 (鯖江志士樹館道場) |



| |
|------------------------|
| 敢闘賞 山田優生 (新風館愛宕坂道場) |
| 敢闘賞 三原大和 (織田剣道スポーツ少年団) |
| 敢闘賞 植村啓吾 (木田剣道スポーツ少年団) |

県民スポーツ祭

於 福井県立武道館

平成二十七年七月十八日(土)

高校男子の部

優勝 啓新高校A

準優勝 啓新高校B

第三位 藤島高校A



| |
|-------------------------|
| 敢闘賞 水上流輝亜 (神山剣道スポーツ少年団) |
| 敢闘賞 熊田悠太郎 (鯖江志士樹館道場) |
| 敢闘賞 植村啓吾 (木田剣道スポーツ少年団) |

| |
|-------------------------|
| 敢闘賞 水上流輝亜 (神山剣道スポーツ少年団) |
| 敢闘賞 熊田悠太郎 (鯖江志士樹館道場) |
| 敢闘賞 植村啓吾 (木田剣道スポーツ少年団) |



男子 最優秀選手賞
飯田 真平
女子 山崎 愛華
北陸高校 A



高校女子の部
優勝 丸岡高校
準優勝 北陸高校
第三位 福井工大福井高校 A
敦賀高校

市町対抗の部

平成二十七年八月二日(日)

成年男子の部
優勝 福井市 A
準優勝 敦賀市 A
第三位 鯖江市 A
福井市 C



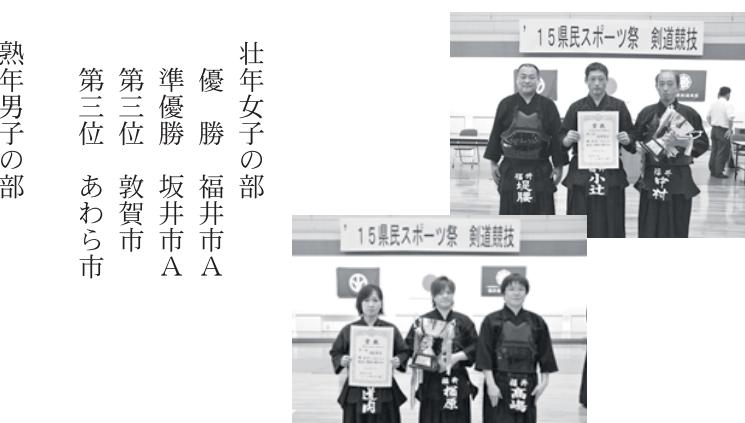
壮年男子の部

優勝 敦賀市 A
準優勝 越前市 A
第三位 鯖江市 A
福井市 A

成年女子の部
優勝 坂井市 A
準優勝 福井市 A
第三位 敦賀市 B
福井市 B



壮年女子の部
優勝 福井市 A
準優勝 坂井市 A
第三位 敦賀市
あわら市

第62回全国高等学校総合体育大会
剣道競技大会平成二十七年八月三日(月)
～六日(木)

於 和歌山ビッグホエール

男子団体

| | | | |
|----|---|----|---------|
| 敦賀 | 0 | 2 | 高輪(東京都) |
| 小荒 | 1 | 1 | 重黒木 |
| 網田 | — | — | 綾部 |
| 山川 | — | メメ | 丸山 |
| 志賀 | — | メ | 野稻 |
| 馬渕 | — | メ | 新名 |

敦賀 小荒 網田 山川 志賀 馬渕

森下 志賀 納田 松元

敦賀 — 網田 中島

小荒 — 納田 青木

馬渕 — 青木 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 青木

敦賀 — 青木 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 青木 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

| | | | |
|----|---|----|---------|
| 敦賀 | 0 | 2 | 高輪(東京都) |
| 小荒 | 1 | 1 | 重黒木 |
| 網田 | — | — | 綾部 |
| 山川 | — | メメ | 丸山 |
| 志賀 | — | メ | 野稻 |
| 馬渕 | — | メ | 新名 |

敦賀 小荒 網田 山川 志賀 馬渕

森下 志賀 納田 松元

敦賀 — 網田 中島

小荒 — 網田 青木

馬渕 — 青木 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

| | | | |
|----|---|----|---------|
| 敦賀 | 0 | 2 | 高輪(東京都) |
| 小荒 | 1 | 1 | 重黒木 |
| 網田 | — | — | 綾部 |
| 山川 | — | メメ | 丸山 |
| 志賀 | — | メ | 野稻 |
| 馬渕 | — | メ | 新名 |

敦賀 小荒 網田 山川 志賀 馬渕

森下 志賀 納田 松元

敦賀 — 網田 中島

小荒 — 網田 青木

馬渕 — 青木 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

敦賀 — 中島 西谷

小荒 — 中島 西谷

馬渕 — 中島 西谷

志賀 — 中島 西谷

森下 — 中島 西谷

結果：予選リーグ敗退

女子団体
北陸 山崎 0-2 阿蘇中央(熊本県)

西澤 一メメ安方

内山田 一メメ吉良

菅原 德永

吉㟢 相馬

桑野

| | | |
|-----|-----|---------|
| 北陸 | 0—1 | 磐城(福島県) |
| 山崎 | —メ | |
| 西澤 | — | 土屋 |
| 内山田 | — | 倉嶋 |
| 吉寄 | — | 米野 |
| 菅原 | — | 平山 |
| | 渡辺 | |

結果：予選リーグ敗退

平成二十七年八月八日(土)
於 小浜第二中学校体育館
今年で七年目を迎えるこの鍊成会は、講習会も兼ねており、県内外から先生方を特別講師としてお招きし、剣道の基本鍊成をご指導頂くと共に、指導者の育成と審判技能の向上を期待して審判法・指導法の講習会を実施しました。今回特別講師として、鍊士七段 吉田淳夫先生・鍊士六段 中西 尚先生(福井県)を講師としてお迎えし、県内外の小・中・高校生の他、一般剣士も含め約100名の講習生が参加し鍊成会は盛大に行われました。講習内容は吉田講師より、プロジェクターを使い、剣道の理念、修練の心構え、袴の前ひだ五枚、後ろひだ二枚の意味など目と耳を使い、丁寧にご指導を頂きました。

剣道講話は、中西講師からは、地元が抱える問題として、中体連の強化指導についての取り組み方、生徒との関わりなど実体験を元にした講話ををして頂きました。

その後、基本的な礼儀作法から素振り、基本技術指導、指導法、審判

小浜市民剣道大会・鍊成会

1回戦

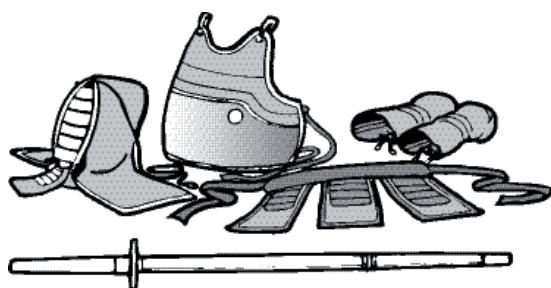
光原 智晶(敦賀) メーココ

高野橋香恋(盛岡南:岩手県)

法をご指導頂きました。指導法では、正しい姿勢と構え、肩を十分に使った素振り、中心を取つての攻め合いと正面打ち等、大切な基本的部品の反復指導を頂きました。

午後からは、受講生は鍊成会を行ない、指導者は、審判講習を行いました。審判実技では、的確な所作と素早い位置取り、有効打突の見極め、反則の有無等全般にわたりきめ細かな指導を頂きました。今後の修錬と指導力向上に繋がるものと確信しました。県外からお越し頂いた先生方からも「大変勉強になつた、今更聞けないことも聞けて良かつた。」とお褒めのお言葉を掛けて頂けました。

最後に参加者全員で合同稽古を行い終了。素晴らしい鍊成会が盛会に開催出来ましたことを、吉田・中西両講師に感謝申し上げます。
(小浜市剣道連盟理事長 新谷勝利)



若狭地区剣道連盟

若狭地区剣道連盟は、昭和二十九年に設立されました。当時は上中町、小浜市、名田庄村、おおい町、高浜町の五つの市町村合同の剣道連盟として活動を始め、設立当初は、土岐哲翁先生、田村周山先生、服部節男先生方による「厳しくも、人間味溢れる指導の下、剣道と人間形成を叩き込まれた」と話に聞きます。最終的に平成二十二年に現小浜市単独の祝賀会を開催しました。多數の皆様方にご臨席を賜り、盛大に迎えることが出来ました。感謝申し上げます。

現在は山田芳靖会長の下、会員の親睦を図りつつ、また、後継者の育成、並びに自らの心身鍛錬を目的に会員二十名程度で活動しております。

とは言うものの、近年の少子化等による後継者不足は否めず、喫緊の課題の一となつてているのも事実です。何分所帯の小さな剣道連盟ではございますが、諸先生方の教えに少しでも近付けるよう剣道技術の向上は

もちろん、人間形成を目指し取り組んで参りたいと思います。今後ともご指導の程どうぞ宜しくお願ひ致します。



丸岡剣道スポーツ少年団

丸岡剣道スポーツ少年団は、幼稚園から小学6年生まで男子22名・女子5名の計27名 丸岡武道館にて毎週火曜・金曜 2時間稽古をしています。

『気・剣・体』を掲げ、明るく元気一杯、皆仲良く辛い稽古と共に乗り越えています。

年1回『親子剣道教室』と題し、保護者に子供達の稽古の成果を観て頂き、剣道体験して頂いています。子供達が保護者に礼法から打ち込みまで教えます。稽古後には団体親子対決をし、大変盛り上がっています。

又 レクレーションでは『ミニ運動会』『ニュースポーツ体験』など時には剣道から離れいろんな行事を楽しんでいます。

夏休みには、一泊二日の合宿を行い、心身共に鍛え仲間と汗を流します。保護者手作りの食事や皆で入るお風呂は、一番の楽しみであります。最高の交流の場となっています。



武生第六中学校剣道部

武生第六中学校剣道部は剣道が盛んな地域にあり、旧武生市の中でも草分け的な存在として現在に至るまで数々の素晴らしい戦績をあげ伝統と礎を築いてきました。その中でも昭和五十五年に女子四名で初の全国選抜大会出場を果たしております。地域には王子保スポーツ少年団があり、活気ある取り組みを行っているので、活躍の場を広げていくためにも今後もしっかりと連携を図り、多くの小中学生に剣道の素晴らしさを伝えていきたいと考えています。

現在は三年生が引退し、二年生を中心に行進しています。剣道からいろいろなことを学び、日々の生活に生かそうと稽古の時から各自で考え、自分なりの考え方や課題を持つて取り組めるようにしています。新チームの目標は『北信越大会出場』を目指し、各自が進んで取り組み、目標が達成できるように、自信につながるように

一緒に稽古する仲間を大切に、支えて下さっている周りの方への感謝の気持ちを忘れず、これからも日々の稽古を頑張ります。



に稽古の内容をいろいろ工夫しながら取り組んでいます。現状は目標達成まであと一步の所で悔しい思いをしていますが、地区大会で優勝できるように、県大会や北信越・全国大会で活躍できるように、今後もチーム一丸となつて厳しい稽古にも取り組み、日々精進しています。

日々の生活が送れるのも、稽古ができるのも、保護者の方に見守られている、協力して下さっているからであり、周囲の人々に支えられていることを常に念頭に置き、感謝の気持ちを忘ることなく、日々己を磨いて向上していく様子が、日々の稽古に反映されています。厳しい稽古ですが、一人一人が目標を持ち、その目標を実現させるために全力で打ち込んでいます。

また、部活動以外でも地区の練成会に参加したり、スポーツ少年団や丸岡高校との合同稽古に参加したりするなど、地域での活動にも積極的に参加して多くの先生から教えをいただいています。

「守破離」。これは丸岡中学校剣道部の部訓です。「守」は師の教えを守る守りの段階。「破」は身につけて技や形をさらに洗練させ、自己の個性を創造する段階。「離」は新しい独自の道を確立させる段階。これらのことと胸に刻み、日々の稽古に励んでいます。試合での勝ち負けもちろん大事ですが、一番大切にしたいのは、それに向けて仲間と一緒に日々の稽古に取り組んでいます。

丸岡中学校剣道部

丸岡中学校剣道部は、1年生10名、2年生7名、3年生6名、計23名で丸岡武道館にて日々の稽古に打ち込んでいます。

稽古の時間は、平日の夏場は2時間、冬場は1時間30分、休日になると3時間程稽古をしています。稽古の内容は、素振りや足さばきなどの基本をしてから、面を付けて切り返しや技の練習、その後、地稽古やかかり稽古・打ち込み稽古などをしています。厳しい稽古ですが、一人一人が目標を持ち、その目標を実現させるために全力で打ち込んでいます。

また、部活動以外でも地区の練成会に参加したり、スポーツ少年団や丸岡高校との合同稽古に参加したりするなど、地域での活動にも積極的に参加して多くの先生から教えをいただいています。

頑張ってきたこと、素晴らしい先生方や良い仲間に恵まれたこと、いろんな方から応援していただいていることに対して、感謝する気持ちを忘れないということです。僕達3年生にとって残りわずかな期間、感謝と熱い思いを胸にがんばっていきたいと思います。

男子主将 坂本 一晃



福井商業高校剣道部は、一年生4名、二年生2名で活動しています。6名という少ない人数ですが、部員全員で声を掛け合ったり、注意し合ったりして日々練習に励んでいます。



福井商業高校剣道部は、一年生4名、二年生2名で活動しています。6名という少ない人数ですが、部員全員で声を掛け合ったり、注意し合ったりして日々練習に励んでいます。

私たちには、まだ弱小のチームですが、昔のように強い福商を取り戻したいと思っています。そのためには剣道の技術の向上はもちろん、あいさつや返事、掃除なども怠らず、精神的な面でも強くならないといけないと思っています。

私たちも、まだ弱小のチームですが、昔のように強い福商を取り戻したいと思っています。そのためには剣道の技術の向上はもちろん、あいさつや返事、掃除なども怠らず、精神的な面でも強くならないといけませんが、基本打ちでも応じ技でも、確実に一本を取れるように意識しています。また、足腰を強くするため、掛かり稽古や相掛け稽古を毎日行っています。そこでも一本一本集中し、気合を入れて励ましあいながら行っています。

剣道段位審査会

平成二十七年五月十日(日)

水德橋大橘西西西西西
（武生六中1年）（鯖江中2年）
（森田中2年）（金津中2年）
（金津中2年）
上橋
晴貴哉
（鯖江中2年）
（金津中2年）
（大東中2年）
（中央中2年）
（森田中2年）
（春江中2年）
（藤島中2年）
（勝山中部中2年）
（森田中2年）
（至民中2年）
（武生六中2年）
（今庄中2年）
（至民中2年）
（森田中2年）
（清水中2年）
（大東中2年）
（武生二中3年）

海青谷新河長藪高北梅伊中中龜岡籠山加田前落橫大久保澤田口木江谷野山本
道山田戸崎腰田沙田藤野田田田藤中川井田麟太郎涉〔藤島中3年〕〔芦原中3年〕
万櫻和美希祐紗璃喬陽幸裕暖慎洋大太京雅拓賢太雅輔〔明倫中3年〕〔坂井中3年〕
嬉子奏早望香愛亞希稀嵐樹貴人也平雅基右人巳〔大東中3年〕〔清水中3年〕〔今庄中3年〕
〔坂井中3年〕〔鯖江中3年〕〔坂井中3年〕〔粟野中3年〕〔武生中3年〕〔芦原中3年〕
〔栗野中3年〕〔明倫中3年〕〔武生東高3年〕〔教賀氣比中3年〕〔森田中2年〕〔丸岡南中2年〕
〔丸岡中2年〕〔足羽一中2年〕〔森田中2年〕〔森田中2年〕〔丸岡南中2年〕〔丸岡中2年〕〔足羽一中2年〕
〔小浜中3年〕〔栗野中3年〕〔今庄中3年〕〔坂井中3年〕〔大東中3年〕〔坂井中3年〕〔今庄中3年〕

「武段」三十一

渡吉小石一大北酒岡
邊田島田条島瀨井田
裕玲竜竜祐遙貴勇俊
亮夫輔也太斗久輔介
(明倫中2年) (春江中2年)
(越前中3年) (春江中3年)
(森田中3年) (春江中3年)
(武生二中3年) (春江中3年)
(武生二中3年) (春江中3年)
(武生二中3年) (春江中3年)

「參段」十一名

永木富齋笠小竹岸松堀福橋鈴田大羽長谷川岩山
宮村田藤嶋堀嵐倉川本田田向木中味三田村柴田本
ほのか琴葉有璃萌悠和天龍慎基隆龍聖優樹圭功佳柊
（森田中3年）（永平寺中3年）（足羽一中3年）（中央中3年）
（春江中3年）（武生二中3年）（今庄中3年）（足羽一中3年）
（至民中3年）（東陽中3年）（北陸高1年）（星憲悟樹人寬）
（敦賀高2年）（坂井中3年）（敦賀高2年）（（森田中3年）
（啓新高3年）（丸岡中3年）（明倫中3年）（（永平寺中3年）
（敦賀高1年）（坂井中3年）（（足羽一中3年）（（足羽一中3年）
（啓新高2年）（（丸岡中3年）（明倫中3年）（（（森田中3年）
（（（森田中3年）（（（森田中3年）（（（森田中3年）

| | | | | | | | | | |
|-----------|-------------|-----------|---------|-------------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 「四段」 | 「参段」 | 「武段」 | 「初段」 | 「居合道段位審査会」 | 「五段」 | 「四段」 | 「四段」 | 「四段」 | 「四段」 |
| 笠 奥 田 博 之 | 山 本 川 喜 太 郎 | 長 谷 川 泰 隆 | 曾 明 晴 奈 | 三 田 村 新 太 郎 | 寺 安 原 紀 | 中 倉 武 士 | 小 倉 武 士 | 中 岩 真 士 | 島 由 奈 平 |
| 山 田 | 田 中 | 坂 和 | 坂 和 | （福井南高等学校） | 木 勇 人 | 津 勇 人 | 津 勇 人 | 楓 純 由 | 川 本 丸 岡 |
| 笠 奥 田 博 之 | 山 本 川 喜 太 郎 | 長 谷 川 泰 隆 | 曾 明 晴 奈 | （自 営 業） | （公 務 員） | （公 務 員） | （公 務 員） | （教 官） | （社 員） |
| (会 社 役 員) | (公 務 員) | (公 務 員) | (公 務 員) | (福井大2年) | (会 社 役 員) | (会 社 役 員) | (会 社 役 員) | (自 衛 官) | (会 社 役 員) |



称号·六段以上合格者

平成二十七年春

「五段」
三名

高橋滋（自營業）
堀内慎之（團體職員）
保克一（會社員）

伊藤藍子

な声を出して稽古していました

剣道を始めて今年で二十年になります。

な声を出して稽古していました。

あれから二十年もの間、私の成長と共に剣道はありました。そしてその成長をいつも支えて下さったのは、福井県の先生方、先輩方、そして多くの剣友達です。丸岡スポーツ少年団で剣道が大好きになり、丸岡中学校で全国という広い世界を知り、啓新高校では福井を背負つて県外勢と戦う気概で日々を過ごしました。この間、監督の先生方だけではなく、福井県中の先生方にもたくさんご指導や期待をして頂きました。私が求めていく先には熱心にご尽力して下さる方々が必ずいらっしやるので、どんな所にも飛び込んでいくことができます。

國士館大学で過ごした四年間は、毎日が戦いでした。強豪校出身の有名選手が揃う中、レベルの高い稽古内容や厳しい勝負の世界に没頭しました。苦しい状況に何度も心が折れそうになりましたが、その度に「私が勝てば福井の皆が喜んでくれる」と言い聞かせ、「帰りたい」の言葉をのみ込みました。

私が持つ剣道に対する愛情は、搖るぎないものです。それは、福井県で皆さんに支えて頂きながら伸び伸びと剣道ができたからだと思います。「私が勝てば福井の皆が喜んでくれる」

その気持ちは今もこれからも変わりません。福井で知つて、福井で学んで、福井で歩んでいく剣の道に感謝と誇りを持つて精進していくきます。

女性剣士の部屋

ペンリレー



平成27年9月～平成28年3月 事業計画

| 期日 | 曜日 | 事業名 | 場所 | 開催者 | 備考 |
|---|---|---|---|--|---|
| 9 5～6 6 12 13 19～20 23 26 27 | 土～日 日 土 日 土～日 水(祝日) 土 日 | 第42回居合道中央講習会 第61回全日本東西対抗剣道大会 北信越合同稽古会 第54回全日本女子剣道選手権大会 第9回全日本都道府県対抗少年優勝大会 地方青少年剣道錬成大会 第63回福井県剣道大会(一般) 第63回福井県剣道大会(中学生) 居合道伝達講習会 | 京都市 熊本県 新潟県 兵庫県 大阪市 県武道館 県武道館 県武道館 越前市武道館 | 全剣連 全剣連 全剣連 大阪府剣連 日本武道館 県剣連 県剣連 県剣連 | 上越市 県内中学生対象 剣道大道場 9:00～16:00 |
| 10 3～5 8 10～12 11 16 17 17～20 23～25 | 土～月 木 土～月 日 金 土 土～火 金～日 | 第70回国民体育大会 理事会 近県中学生剣道錬成大会 剣道形講習会 県中学校秋季新人競技大会 剣道競技 第50回全日本居合道大会 ねんりんピック 剣道社会体育指導員講習会(初級) | 和歌山県 県武道館 若狭町 県武道館 敦賀市 福岡県 山口県 県武道館 | 日本協 県剣連 県中体連 県剣連 県中体連 全剣連 全剣連 | 19:00～ 9:00～ |
| 11 1 3 7 7 7 8 14 15 14～16 22 23 24 25 26～27 29 | 火(祝日) 土 土 土 土 日 土 日 土～月 日 月(祝日) 火 水 木～金 日 | 福井県実業団剣道大会 第63回全日本剣道選手権大会 剣道・居合道「教士」筆記試験 県中学校秋季強化練習会 居合道六・七段審査会 第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会福井県予選会 剣道七段審査会 剣道六段審査会 県高校新人戦(都道府県高校男子一次予選会) 剣道段位審査会 第33回少年剣道敦賀大会 剣道六段審査会 剣道七段審査会 剣道八段審査会 剣道形講習会 | 県武道館 東京都 県武道館 東京都 坂井地区 名古屋市 名古屋市 県武道館 県武道館 運動公園体育館 東京都 東京都 東京都 越前市・若狭町 | 県実業団連盟 全剣連 全剣連 県中体連 全剣連 県ス少 全剣連 全剣連 県高体連 県剣連 全剣連 全剣連 全剣連 全剣連 県剣連 | 東京都・愛知県・兵庫県・福岡県 9:00～ 敦賀市 |
| 12 5 6 6 13 | 土 日 日 日 | 北信越合同稽古会 審判法講習会(全剣連) 大阪居合道大会 第6回福井県少年剣道強化錬成会 | 富山県 県武道館 大阪市 県武道館 | 県剣連共催 県剣連 | 富山市 9:00～ |
| 1 10 17 23 24 30～31 | 日 日 土 日 土～日 | 剣道・居合道初稽古 福井県剣道大会(高校生)兼高校冬季選手権大会 兼全国選抜大会予選会 県中学校剣道冬季強化大会 全国都道府県大会県選考会 世界一剣道教室 | 県武道館 県武道館 敦賀市 県武道館 県武道館 | 県剣連 県高体連 県中体連 県剣連 県剣連 | 14:00～(半日) 敦賀市立体育馆 9:00～ 9:00～ |
| 2 6～7 7 14 21 21 | 土～日 日 日 日 日 | 北信越高校剣道新人大会 第10回福井県ジュニア育成強化剣道大会 剣道段位審査会 国体指定選手選考会 居合道合同稽古会 | 富山県 県武道館 越前市・若狭町 県武道館 越前市 | 北信越高体連 県剣連 県剣連 県剣連 県剣連 | 庄川体育センター 9:00～ |
| 3 5～6 11 13 20 20 27～28 | 土～日 金 日 日 日～月 | 学剣連指導者講習会 理事会 審査員講習会 評議員会 第7回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会 県予選会・合同稽古会 第25回全国高校剣道選抜大会 第38回全国スポーツ少年団剣道交流大会 | 県武道館 県武道館 県武道館 県武道館 県武道館 春日井市 | 全学剣連 県剣連 県剣連 県剣連 県剣連 全剣連 全剣連 | 教職員対象 19:00～ 13:00～ |

【福井県剣道連盟事務局に質問などをあ寄せてください】

宛先 福井県剣道連盟 〒910-0015 福井市二の宮2丁目24-18 サンライズ二の宮1-B
メールアドレス fkikendo@herb.ocn.ne.jp TEL・FAX(0776)28-6616